

吉田修（昭和 26 年生 出身地：福岡県福岡市博多区下呂服町）

経歴概要

福岡県立福岡高校から防衛大学校を経て海上自衛隊に入隊、34 年間にわたり幹部自衛官として、護衛艦等の自衛艦乗組み、防衛省海上幕僚監部・自衛艦隊司令部・システム開発部隊等で幕僚、艦艇長、部隊指揮官を歴任した。

その間、北海道南西沖地震、阪神大震災、北朝鮮弾道ミサイル・工作船事案、9.11 テロ事案、インド洋派遣等の危機事案に、艦隊司令部等の幕僚・システム開発部隊指揮官として対応、2007 年 3 月 指揮通信開発隊司令を最後に海上自衛隊を退官

2007 年 4 月 東京のリスクコンサルティング会社に入社し、2014 年 3 月定年退職までの間、一部上場企業、自治体等の危機管理、事業継続、テロ対策、システムセキュリティ対策等の各種危機・災害対応、危機発生時の広報等の訓練企画・支援、各種危機管理関連マニュアルの作成・診断等の業務を実施した。

また、中央省庁からの委託案件として中国、トルコ、エジプトの海外危機管理セミナーを現地で実施、その他、危機管理関連の海外調査等を実施する等、危機管理の専門家として各分野で幅広く活躍した。

現在は、福岡市で危機管理コンサルタントとして、各種危機管理、リスクマネジメント関連の委託業務を実施中